

# Globalization and Borderless Maritime Affairs

当研究センターとして2回目の総合セミナーが開催できる運びになりました。

当センターを構成する海事教育研究部門、海事安全管理研究部門、海事政策科学部門、海事産業部門、海事環境エネルギー研究部門から、昨今話題として取り上げられている諸問題について、それぞれの目指すところの研究を取り上げて公開します。加えて、研究プロジェクトとして組織されて成果を得た「輸送の3原則」の研究の一部も当セミナーで公開することになりました。

海事社会では「海洋基本法」の施行に伴い新しい分野の研究開発が求められていますが、このような場において多くの方面の方々にお集まりいただいた上、意見交換することにより次の研究ステップへ踏み出せる機会が生み出せるものと思います。

## プログラム

総合司会：神戸大学大学院海事科学研究科 教授 古荘雅生

1. 13:20 開会の挨拶 神戸大学大学院海事科学研究科長 小田啓二
2. 研究発表
  - 13:30 『トルコにおける海事教育研究の現状と将来』  
イスタンブール工科大学海事学部  
副学部長 ジェミル・ユートレン
  - 14:00 『災害支援船構想と、宮古市周辺都市の港湾被災状況と諸問題』  
神戸大学大学院海事科学研究科 国際海事研究センター  
博士前期課程2年 森重萌木子
  - 14:30 『マリンフロート（浮体構造物）の活用に関する研究』  
社団法人海洋産業研究会 常務理事 中原裕幸（客員教授）  
(休憩 20分)
  - 15:20 『リーマンショックと東アジアコンテナ市場』  
神戸大学大学院海事科学研究科 教授 吉田 茂
  - 15:50 『イオンビームグラフト重合法を用いて  
吸着官能基を任意の場所に導入したポリマーの作製』  
神戸大学大学院海事科学研究科 准教授 谷池 晃
  - 16:20 『スパコンを用いた気象・海象の大規模数値計算：  
北太平洋における最適航路』  
神戸大学自然科学系先端融合研究環 助教 嶋田陽一
3. 17:15 懇親会 総合学術交流棟 1階ホール

日 時：平成23年12月20日（火） 13:20～17:15

会 場：神戸大学大学院海事科学研究科 総合学術交流棟梅木Yホール

参加費：研究発表は無料、懇親会（3,000円）

お問合せ：大学院海事科学研究科企画係（078-431-6311）